

人生の転機

Turning point



EYS・STYLE代表取締役
吉岡 秀和
Yoshioka Hidekazu



「まだまだ旧態依然としている。既存の音楽教室を変えたい」。1997年、京都大学在学中に空手部や応援団の仲間を中心に野球チームを結成し、2001年の大学卒業後からは就職先である戦略コンサルティンクファームのメンバーも加わり、週末ごとに野球を続けてきました。しかし、けが人が続出し、チームも弱かったため、06年にチームを解散してビッグバンドを結成しました。

バンドのメンバーは2000人まで成長。国際フォーラムでライブデビューを果たすなど野球の勝ち負けとは違った充実感を得ることができました。

最初、私は6人でバンドを結成し、サックスを担当しました。もちろんそれまで楽器の経験はなく、ゼロから始めました。いくつかの音楽教室で何人かの講師の先生からレッスンを受けたのですが、おおよそサービスマス業とは思えない質でした。

楽器は決められた楽器店から自己負担で購入し、この曲のサビを演奏したいと思っても、基礎練習を何カ月も繰り返す。挙句の果てにプロのミュージシャンでもある講師の都合で突如レッスンがお休みになる……。

そこで「楽しいライブを実際に体験してもらいたい」と思っただけは08年に当社を創業。中国メーカーから大量購入して安く仕入れた楽器を無料で提供し、講師を「ミュージックスタイリスト」と名付け、サービスマス精神を徹底的に植え付けました。

『ビッグバンドの結成』



「Yoko-Chin Band」はゴスペル、ハンドベルにも広がり、吉岡さん(左)はサックスを担当

また、講師の教え方が悪ければ無料で再レッスンを行える「ENJOY保証」やライブ仲間とバンドを組める「バンドサービス」といった既存の音楽業界にはなかったサービスマスを提供し、4年間で生徒数も3500人を突破することができました。

現在の新宿教室に加え、9月には銀座にも旗艦教室が誕生します。音楽はコミュニケーションにも大きく寄与するものです。当社がライブやバンドといったリアルなコミュニケーションの開発でも力を発揮していくことができれどと思っています。